

#### 4960 官能基の性質

官能基 (-COCl) は疎水性です。水には溶けませんが、水と激しく反応しますので、保存するときは、空気中の湿気に注意する必要があります。

化学的活性が強く水のほかアルコール、アミンと反応してそれぞれ、カルボン酸、エステル、アミドを与えます。

Friedel-Crafts 反応のアシル化剤として用いられます (3540)。アシル化剤としては、酸無水物より反応性に富みます。

ベンゼン環に置換した場合 (ClCO<sub>2</sub>C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>)、SE 反応を不活性化し、メタ配向性です。

#### 塩化アシルの合成

カルボン酸を三塩化リン (PCl<sub>3</sub>)、五塩化リン (PCl<sub>5</sub>)、塩化チオニル (SOCl<sub>2</sub>) と反応させると、アシルクロリド (RCOCl) を得ることができます。

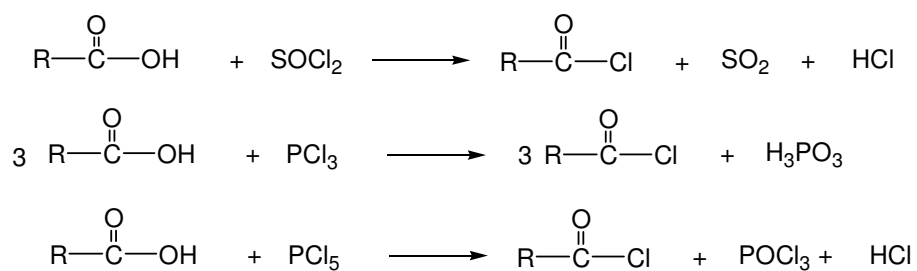


図 1. 塩化アシルの合成.